

5K65

JSY5K65D1-A2210

SEIKO WATCH CORPORATION

Copyright©2022 by SEIKO WATCH CORPORATION

Printed in Japan

D-16

SEIKO

5K65

空気潜水用防水ダイバーズウォッチ 取扱説明書
DIVER'S WATCH FOR AIR DIVING INSTRUCTIONS

日本語 **JA 1**

English **EN 1**

そのほかの言語の取扱説明書は、パソコンやスマートフォンから当社ホームページ内の「カスタマーサービス」>「取扱説明書」にアクセスいただき、ご覧ください。

Please refer to the Instruction Manuals of other languages by accessing "Customer Service"→ "Instruction" on our Website from PC or Smartphone.

Deutsch / Français / Italiano / Español /
Русский язык / العربية / Português /
简体中文 / 繁體中文 / 한국어 / ไทย



<https://www.seikowatches.com/>

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、
弊社お客様相談室へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくは
お取扱いいただけない場合があります。

※商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。
必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、
水分などが付着してさび発生の原因となります。

JA 1

⚠ 警告

ご使用前に必ずお読みの上、必ずお守りください。

⚠ 警告

潜水中は、本取扱説明書で指示された操作以外は絶対にしないでください。誤った使い方をされ、表示内容の正しい理解を怠ると、死亡事故または重症事故につながる可能性があります。

⚠ 警告

ダイバースウォッチは主に時間経過を表示する補助計器であり、使用者の安全を保障するものではありません。安全のためダイビング用に必要とされる機器(残圧計、水深計等)を併用することが必要です。

⚠ 警告

ヘリウムガスを使用する「飽和潜水」には絶対に使用しないでください。

⚠ 警告

スキューバダイビングの正しい訓練を受け、安全な潜水に必要不可欠な経験と技術を有し、本製品の操作と取り扱いを完全にマスターし、毎回の潜水前に本製品をすべて点検してください。そうでなければ、本製品を使用する潜水は行わないでください。

JA 2

⚠ 注意

ご使用前に必ずお読みの上、必ずお守りください。

⚠ 注意

潜水(飽和潜水を除く)の前に次の項目を点検してください。

- 時計が正常に作動しているか
- 電池やぜんまいの残量は十分か
- 回転ベゼルの回り具合は良好か(ゆるすぎたり、きつすぎたりしないか)
- りゅうず等のねじをしっかりと締められているか
- バンドとガラスに傷、ひび等の異常がないか
- バンドの固定は確実か(ばね棒、とめ金、その他)

※これらに異常が認められる場合は、ダイビングには使用しないでください。

⚠ 注意

水中でのりゅうずやボタンの操作はしないでください。

⚠ 注意

ダイバースウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えることがありますので、3～4年に一度をめやすに、定期的な点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。

JA 3

目次

1 操作について

製品取扱上のご注意	6	時差修正機能について	24
潜水に際しての注意事項(必ずお読みください)	10	時差修正機能の使いかた	24
潜水前	10	世界の主な地域の時差一覧	26
潜水中	12	回転ベゼルの使いかた	28
潜水後	13		
ケース構造について	14		
製品の特長	15		
各部の名称と主なはたらき	16		
ねじロック式りゅうずについて	17		
時刻・日付の合わせかた	18		
時刻と日付の合わせかた	18		
月末の日付修正について	21		
24 時針の使いかた	22		

2 ソーラー充電機能について

充電について	30
充電のしかた	30
充電にかかる時間のめやす	31
エネルギーについて	32

3 ご注意いただきたいこと

使用電源について	33
お手入れについて	35
性能と型式について	36
ルミブライトについて	37
耐磁性能について(磁気の影響)	38
バンドについて	40
ダイバーアジャスターの操作	42
ダイバーエクステンダーの使いかた	44
アフターサービスについて	46

4 困ったときは

こんなときには	48
---------	----

5 製品仕様

製品仕様	50
------	----

1

製品取扱上のご注意

△ 警告

取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定される内容を示します。

次のような場合、ご使用を中止してください。

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出してきた場合
- ※ すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご連絡ください。

乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。

- 部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
- 万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

時計から二次電池を取り出さないでください。

- ※ 二次電池について → 使用電源について → P. 33
- 二次電池の交換には専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。
- 一般の酸化銀電池が組み込まれると、破裂・発熱・発火などのおそれがあります。

△ 注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定される内容を示します。

以下の場所での携帯・保管は避けてください。

- 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ
- 高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ
- ホコリの多いところ
- 強い振動のあるところ

アレルギーやかぶれを起こした場合

ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

その他のご注意

- 金属バンドの調整は専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。
- 手や指などにけがをする可能性があるほか、部品を紛失する可能性があります。
- 商品の分解・改造はしないでください。
- 時計本体や二次電池の廃棄については、自治体の指示に従ってください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
- けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
- 衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

1

⚠ 警告

ヘリウムガスを使用する「飽和潜水」には絶対に使用しないでください。

⚠ 警告

潜水中は、本取扱説明書で指示された操作以外は絶対にしないでください。

⚠ 警告

ダイビングでの使用にあたっては、各種のダイビングに関する安全教育やトレーニングを受け、ルールを守ってご使用ください。

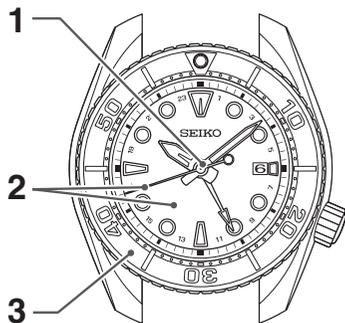
潜水に際しての注意事項(必ずお読みください)

■ 潜水前

潜水の前に、次の項目を点検してください。

※「各部の名称と主なはたらき」→ P. 16

- 1 時刻が正確にセットされているか。
- 2 秒針が1秒ごとに動いているか。
2秒ごとに運針している、または秒針が停止している場合は、文字板に光をあてて充電してください。
※「充電について」→ P. 30
- 3 回転ベゼルの回り具合は良好か。
(ゆるすぎたり、きつすぎたりしないか。)
※「回転ベゼルの使いかた」→ P. 28



⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定される内容を示します。



水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。
お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。

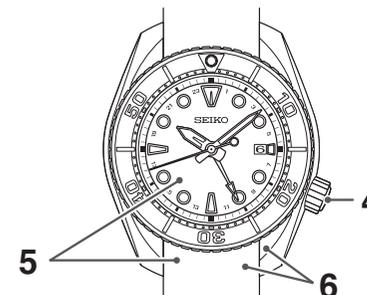


入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

4 りゅうずのねじをしっかりとめるか。

※「ねじロック式りゅうずについて」
→ P. 17

5 バンドとガラスにひび、カケ等の異常がないか。

6 バンドの固定は確実か。
(ばね棒、とめ金、その他)

⚠ 注意

万が一、異常が認められた場合はお買い上げ店、またはお客様相談室にご相談ください。

■ 潜水中

次の項目をご確認の上、ご使用ください。



空気潜水において、文字板などに表示された深度までの範囲でご使用ください。



岩などにぶつけないように注意してください。



水中でのりゅうずやボタンの操作はしないでください。



回転ベゼルは水の中ではやや回転がきつくなるがありますが、異常ではありません。

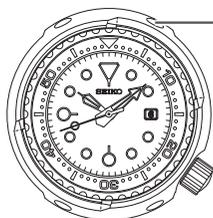
■ ケース構造について

下のようなモデルの場合は、下記の内容に注意してご使用ください。

ベゼルまたは外胴を固定するための留めねじがあります。
留めねじは絶対にゆるめないでください。



留めねじ



留めねじ

※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

△注意

ベゼルまたは外胴を固定している留めねじは、絶対にゆるめないでください。
故障や紛失の原因になります。

※留めねじに異状を発見した場合は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご相談ください。

■ 潜水後

潜水後のお手入れは、次のように行ってください。



必ず真水でよく洗ってから、ふき取ってください。

直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。



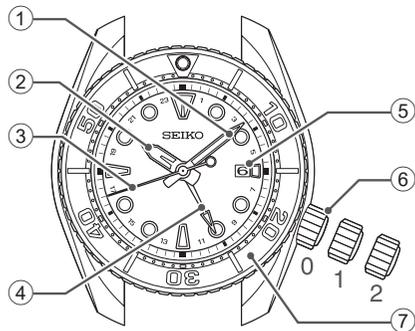
△注意

ダイバーズウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えることがありますので、3~4年に一度をめやすに、定期的な点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。

製品の特長

- 空気潜水用防水性能..... この時計は、空気ポンペを使用する潜水向け仕様として、長時間の水中使用に耐えうる耐水性能を備えています。(ヘリウムガスを使用する「飽和潜水」には使用できません。)
- 時差修正機能..... 時差のある地域へ移動するときなどに、簡単に目的地の時刻に合わせることができます。
→ P. 24
- GMT 機能..... 時針と 24 時針がそれぞれ別の時刻を示すことによって、時差のある 2 つのタイムゾーンの時刻を表示することができる機能です。
「2 つの地域の時刻を表示させる(デュアルタイムとして使う)」
→ P. 23
- ソーラー充電機能..... 文字板の下にあるソーラーセルで、光を電気エネルギーに換え、充電し時計を動かしています。
エネルギー残量が少なくとも正常に動きません。
光のあたるところに置く・保管するなど、日常的に十分な充電を心がけましょう。
「充電のしかた」→ P. 30
「充電にかかる時間のめやす」→ P. 31
「使用電源について」→ P. 33

各部の名称と主なはたらき



- ① 分針
 - ② 時針
 - ③ 秒針
 - ④ 24 時針
 - ⑤ 日付
 - ⑥ りゅうず
 - ⑦ 回転ベゼル
- 「回転ベゼルの使いかた」→ P. 28

※表示の位置やデザインは、モデルによって異なる場合があります。

ねじロック式りゅうずについて

誤動作の防止と防水性の向上のために、使わないときはりゅうずをねじでロックできる構造です。

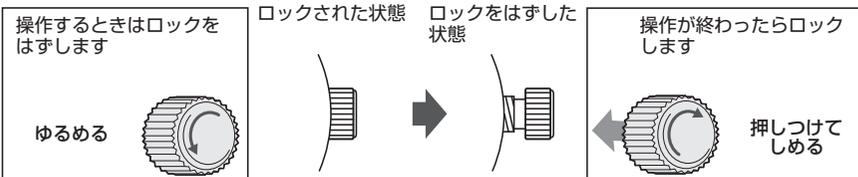
- りゅうずを操作するときはロックをはずしてください
- 操作が終わったらロックをしてください

【ロックのはずしかた】

りゅうずを左回り(反時計回り)に回してください。ねじがゆるんで、りゅうずが操作できるようになります。

【ロックのしかた】

りゅうずを時計本体に軽く押しつけながら、右回り(時計回り)に止まるところまで回してください。



※ロックをするときは、ねじのかみあい具合に注意してゆっくりと押しながら回してください。無理に押し込むと、ねじ部(ケース)を壊す恐れがありますのでご注意ください。

時刻・日付の合わせかた

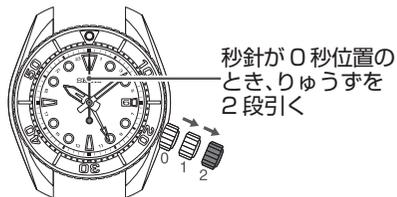
■ 時刻と日付の合わせかた

時刻と日付の両方を合わせるときは、24 時針と分針を最初に合わせ、その後で日付と時針を合わせます。
※小の月(2、4、6、9、11 月)が終わった翌日などに日付合わせのみを行うときは、「月末の日付修正について」→ P. 21 を参照ください。

まず、24 時針と分針を合わせます。

1 秒針が 0 秒位置にあるときにりゅうずを 2 段階まで引き出し、秒針を止める

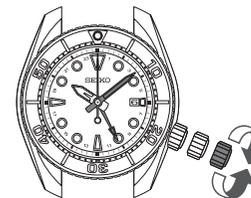
※ねじロック式りゅうずのモデルは、操作前にりゅうずのロックを外してください。



2 りゅうずを回して、24 時針と分針の時刻を合わせる

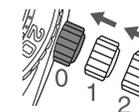
正確に合わせるために、分針を正しい時刻より 4~5 分進めてから、逆に戻して合わせてください。

※時針も合わせて動くため、合わせたい時刻とは異なる時刻を指していたり、日付が変わることがありますが、まず先に、分針と 24 時針を合わせてください。



3 りゅうずを押し込む

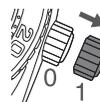
これで 24 時針、分針、秒針が合った状態になります。
※秒合わせには時報などが便利です。



続いて、日付と時針を合わせます。

4 りゅうずを1段目まで引き出す

秒針は動き続けています。



りゅうずを1段引く

5 りゅうずを回して日付と時針を合わせる

時針を2周させるごとに、日付が「1日ぶん」修正されます。りゅうずを回したときに日付が変わるところが午前0時です。午前・午後を確認して時刻を合わせてください。

※りゅうずはどちらの方向へも回せますが、できるだけ日付修正が少ない方向に回してください。

※りゅうずを回すときは、時針の1時間単位の動きを確認しながら、ゆっくりと回してください。

※時針を合わせているときに、他の針が少し動くことがあります。故障ではありません。

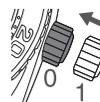


時針が逆回りに動く

時針が時計回りに動く

6 りゅうずを押し込む

※ねじロック式りゅうずのモデルは、操作後必ずロックしてください。



りゅうずを押し込む

■ 24 時針の使いかた

24 時針には以下の2つの使いかたがあります。

● 午前・午後を区別する(通常の使いかた)

時分針が示す時刻を24時間制で表示します。

【例】

時針・日付 : 日本

24 時針 : 日本

日本 : 6日午前10時8分のとき



■ 月末の日付修正について

2月(1カ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では日付の修正が必要になります。

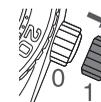
【例】小の月の翌月1日の朝、日付を修正する場合

「1日」ではなく「31日」が表示されています。りゅうずを1段目に引き出してください。

りゅうずを回転させ、日付を「1日」に合わせ、りゅうずを押し込んでください。

※時針を2周させるごとに、日付が「1日ぶん」修正されます。

※ねじロック式りゅうずのモデルは、操作後必ずロックしてください。



りゅうずを1段引く

● 2つの地域の時刻を表示させる(デュアルタイムとして使う)

時分針が示す時刻とは異なる地域の時刻を表示できます。

表示のしかたは2通りあります。状況に合わせて使い分けてください。

「時差修正機能について」→ P. 24

「時刻・日付の合わせかた」→ P. 18

【例1】

時針・日付 : A 地域(日本)

24 時針 : B 地域(ホノルル)

【例2】

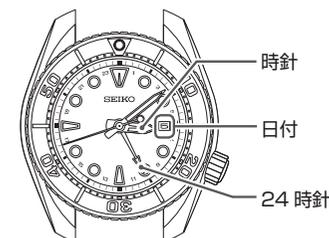
時針・日付 : B 地域(ホノルル)

24 時針 : A 地域(日本)



日本 : 6日午前10時8分のとき

ホノルル : 5日午後3時8分のとき



時差修正機能について

時差のある地域で使用するときなどに、簡単にその地域の時刻に合わせられます。
時刻を修正するときに時計を止めることはありません。
時針と日付は連動して動きます。時針を合わせることで、時差を合わせたい地域の日付に修正されます。
時差は 1 時間単位で合わせることができます。

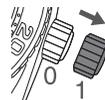
■ 時差修正機能の使いかた

1 時分針・日付が、時差を合わせる前の地域の時刻に合っているか確認する

※「時刻・日付の合わせかた」→ P. 18

2 りゅうずを 1 段目まで引き出す

秒針は動き続けています。
※ねじロック式りゅうずのモデルは、操作前にりゅうずのロックを外してください。



りゅうずを 1 段引く

■ 世界の主な地域の時差一覧

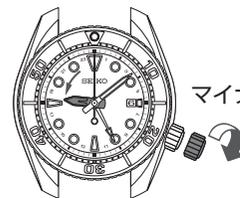
・時差を修正するときは「時差修正機能の使いかた」→ P. 24 を参照ください。

代表都市名	日本からの時差	UTC からの時差	その他の都市
ウェリントン★	+ 3 時間	+ 12 時間	オークランド★
ヌーメア	+ 2 時間	+ 11 時間	
シドニー★	+ 1 時間	+ 10 時間	グアム島
東京	±0 時間	+ 9 時間	ソウル、平壤
香港	- 1 時間	+ 8 時間	北京、シンガポール
バンコク	- 2 時間	+ 7 時間	ジャカルタ
ダッカ	- 3 時間	+ 6 時間	
カラチ	- 4 時間	+ 5 時間	
ドバイ	- 5 時間	+ 4 時間	
ジッダ	- 6 時間	+ 3 時間	
カイロ	- 7 時間	+ 2 時間	アテネ★

協定世界時(UTC): Coordinated Universal Time = コーディネイテッド ユニバーサルタイム
UTC は国際協定により決められた世界共通の標準時です。全世界で時刻を記録する際に公式な時刻として使われています。天文学的に定められた世界時(UT)とのずれを補正するため、世界中にある原子時計を元に決められた「国際原子時(UT1)」にうる秒を加えて調整をした時刻が UTC になります。

3 りゅうずを回して日付と時針を、合わせたい地域の時刻に合わせる

日付、午前・午後を確認して合わせてください。
※「世界の主な地域の時差一覧」→ P. 26 を参考に合わせてください。
※この操作では時針と日付が連動して動きます。時刻の午前・午後が合っていないと、日付が半日ずれることがあります。りゅうずを回したときに日付が変わるところが午前 0 時です。



マイナス 1 時間

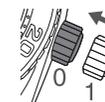


プラス 1 時間

※りゅうずを回すときは、時針の 1 時間単位の動きを確認しながら、ゆっくりと回してください。
※時針を合わせているときに、他の針が少し動くことがありますが、故障ではありません。
※時針を逆回りに動かし、午前 0 時を通過させて、午後 9 時から午前 0 時に合わせるときは、午後 8 時まで時針を戻してから合わせてください。(日付を戻すための動作です。)

4 りゅうずを押し込む

※ねじロック式りゅうずのモデルは、操作後必ずロックしてください。



りゅうずを押し込む

★印の地域ではサマータイムが導入されています。(2022 年 5 月現在)

代表都市名	日本からの時差	UTC からの時差	その他の都市
パリ★	- 8 時間	+ 1 時間	ローマ★、ベルリン★
ロンドン★	- 9 時間	±0 時間	
アゾレス諸島★	- 10 時間	- 1 時間	
リオデジャネイロ	- 12 時間	- 3 時間	
サントドミンゴ	- 13 時間	- 4 時間	
ニューヨーク★	- 14 時間	- 5 時間	モンリオール★
シカゴ★	- 15 時間	- 6 時間	メキシコシティ★
デンバー★	- 16 時間	- 7 時間	
ロサンゼルス★	- 17 時間	- 8 時間	
アンカレッジ★	- 18 時間	- 9 時間	
ホノルル	- 19 時間	- 10 時間	
ミッドウェー島	- 20 時間	- 11 時間	

※世界各地には協定世界時(UTC)を基準にした時刻の差、時差があります。世界各地は主に 1 時間ごとの時差を持つ 24 のタイムゾーンに分けられており、地球 1 周で 24 時間(1 日)になるように、国際的に運用しています。
国または地域によっては個別にサマータイム(夏時間)が設定されています。
※サマータイムは時差± 1 時間で、夏の間に時刻を 1 時間進めて、昼間の時間を長くする制度です。
※時差、およびサマータイムは、国または地域の都合により変更される場合があります。

回転ベゼルの使いかた

回転ベゼ尔を使って、経過時間を測定することができます。

1 時間の測定を開始するタイミング (例)10時10分に潜水を開始した場合 で(例えば潜水開始時に)、▼マークを分針に合わせる

※回転ベゼ尔は、反時計方向にしか回転しません。
無理に時計方向へ回さないでください。
【逆回転防止ベゼ尔について】
→ P. 29



2 分針が指す回転ベゼ尔上の目盛を読む

分針が指す回転ベゼ尔上の目盛が経過時間です。



※モデル(デザイン)はお買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

【逆回転防止ベゼ尔について】

ダイバーズウォッチでは、潜水時間がエア残量に影響するため、ベゼ尔上での経過時間が実際の潜水時間よりも短くならないように、反時計方向にしか回転しない構造になっています。

△注意

潜水時にはエア残量の確認をしっかりと行い、回転ベゼ尔による経過時間は一つのみやすとお考えください。

充電について

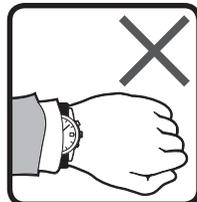
■ 充電のしかた

文字板に光をあてて充電してください。



快適にご使用いただくために、十分な充電をすることを心がけましょう。

※充電の際は、時計が高温にならないようにご注意ください。(作動温度範囲は-10℃～+60℃です。)
※使いはじめ、または充電不足で停止していた時計を駆動させるときは、P. 31 の表をめやすに十分な充電をしてください。



以下の状況では充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。

- 時計が衣類のそでの中に隠れている
- 光のあたりにくい環境での使用や保管が続く



■ 充電にかかる時間のめやす

以下の時間をめやすに、充電を行ってください。

「確実に1秒運針になるまで」の数値は、止まっていた時計に光をあてて、確実に1秒運針になるまでに必要な充電時間のめやすです。この時間まで充電しなくても1秒運針になりますが、その状態ですぐに2秒運針になることがあります。この時間をめやすに充電してください。

※充電に必要な時間は、モデルによって若干異なります。

照度 lx(ルクス)	光源	環境(めやす)	フル充電まで	確実に1秒運針 になるまで	1日ぶん 動かすには
700	蛍光灯	一般オフィス内	—	17時間	2時間
3,000	蛍光灯	30W 20cm	190時間	4時間	35分
1万	太陽光	くもり	55時間	1時間	10分
10万	太陽光	快晴 (夏の直射日光下)	15時間	20分	3分

エネルギーについて

2

ソーラー充電機能について

エネルギー残量が少なくなると、秒針が2秒ごとに動く「2秒運針」になります。その後、エネルギーが切れると時計が停止します。「2秒運針」になったときは、十分な充電をしてお使いください。

充電のしかた → P. 30

充電にかかる時間のめやす → P. 31

JA 32

※過充電防止機能

フル充電までの所要時間を超えて充電しても、時計が破損することはありません。二次電池がフル充電になると、それ以上充電されないように、自動的に過充電防止機能がはたらきます。※フル充電までの所要時間については「充電にかかる時間のめやす」→ P. 31 を参照してください。

3

ご注意ください



■ 充電時のご注意

- 充電の際、撮影用ライト、スポットライト、白熱ライト(球)などに、近づけ過ぎると、時計が高温になり内部の部品等が損傷を受けるおそれがありますのでおやめください。
- 太陽光にて充電する際も、車のダッシュボード等では、かなりの高温となり故障の原因となる場合がありますので、おやめください。
- 時計が60℃以上にならないようにしてください。

JA 34

使用電源について

この時計には、一般の酸化銀電池とは異なる専用の二次電池を使用しています。二次電池とは、乾電池やボタン電池のような使い捨ての電池とは異なり、充電と放電をしながら繰り返し使用可能な電池です。

長期的な使用や使用環境により、容量や充電効率が少しずつ低下する場合があります。また、長期間使用すると、機械部品の磨耗や汚れ、潤滑油の劣化等によって持続時間が短くなる場合があります。性能が低下し始めたら修理にお出してください。

3

ご注意ください



■ 二次電池交換時のご注意

- 二次電池は取り出さないでください。
二次電池の交換には専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。
- 一般の酸化銀電池が組み込まれると、破裂、発熱、発火などのおそれがあります。

JA 33

お手入れについて

● 日ごろからこまめにお手入れしてください

- りゅうずを引き出して洗わないでください。
- 水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
- 海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
※「非防水」、「日常生活用防水」の場合は、おやめください。
「性能と型式について」→ P. 36

● りゅうずは時々回してください

- りゅうずのさびつきを防止するために、時々りゅうずを回してください。
- ねじロック式りゅうずの場合も同様です。
「ねじロック式りゅうずについて」→ P. 17

3

ご注意ください

JA 35

性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます。



- 防水性能
 - 耐磁性能
 - 型式番号
- お客様の時計の種類を示す番号です。

※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

• 耐磁性能
P. 38 ~ P. 39 を参照ください。

3
ご注意ください

JA 36

ルミブライトについて

お買い上げの時計がルミブライトつきの場合

ルミブライトは、太陽光や照明のあかりを短時間(約 10 分間:500 ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で長時間(約 3 時間~5 時間)発光します。光が当たらなくなってから輝度(明るさ)は、時間の経過とともに弱まります。なお、光を蓄える際の光の強さや光の吸収度合いとルミブライトの面積によって、発光する時間や見え方に差が生じます。

※一般的には明るい所から暗い所へ入った場合、人の目はすぐには順応しません。初めはものが見にくいですが、時間の経過と共に見やすくなってきます。(目の暗順応)

※ルミブライトは、放射能などの有害物質をまったく含んでいない環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)塗料です。

<照度のめやすについて>

環境		明るさ(照度)のめやす
太陽光	晴れ	100,000 ルクス
	<もり	10,000 ルクス
屋内(昼間窓際)	晴れ	3,000 ルクス以上
	<もり	1,000~3,000 ルクス
	雨	1,000 ルクス以下
照明(白色蛍光灯 40W の下で)	1m	1,000 ルクス
	3m	500 ルクス(通常室内レベル)
	4m	250 ルクス

3
ご注意ください

JA 37

耐磁性能について(磁気の影響)

この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。

ダイバーズウォッチは、JIS1 種相当以上の耐磁性能があります。

⚠ 危険	
裏ぶた表示	お取扱方法
耐磁性能表示なし	磁気製品より 5 cm 以上遠ざける必要があります。 (JIS1 種)
	磁気製品より 1 cm 以上遠ざける必要があります。 (JIS2 種)

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

この時計が磁気の影響を受ける理由

内蔵されているモーターは磁石を使用しており、外からの強い磁気の影響を受けます。

3
ご注意ください

JA 38

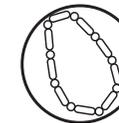
時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



スマートフォン・携帯電話・タブレット端末
(スピーカー部、カバーのマグネット部)

AC アダプター

バッグ
(磁石の止め金)



交流電気
シェーバー

電磁調理器

携帯ラジオ
(スピーカー部)

磁気ネックレス

磁気健康枕

3
ご注意ください

JA 39

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

● 金属バンド

- ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- 水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
- チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- 万が一、ピンが飛び出している場合は、けがをするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

● ポリウレタンバンド

- 光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- 特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- 汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
- 弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

● シリコンバンド

- 材料の特性上、バンドに汚れにつきやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。汚れた場合は、ぬれた布やウェットクリーニングティッシュ等ですぐにふきとってください。
- 他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。先の鋭い刃物などで傷つけない様、ご注意ください。

かぶれやアレルギーについて	バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。
バンドサイズのめやすについて	バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

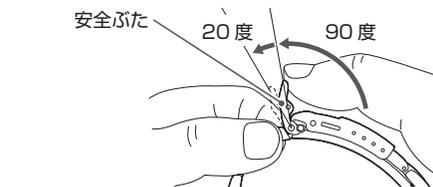


ダイバーアジャスターの操作

金属バンドで、ダイバーアジャスター機構がついている場合、バンドの長さを簡単に調節できます。ウエットスーツや防寒着などの上に時計を着用する際などにお役立てください。

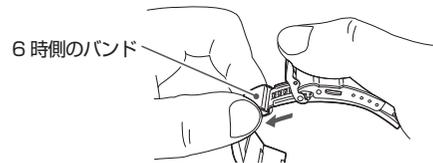
1 安全ぶたを 90 度起こし、さらに 20 度倒し、そのまま軽く押さえる

- 多少抵抗がありますが、軽い力で倒れますので力を入れすぎないようにご注意ください。

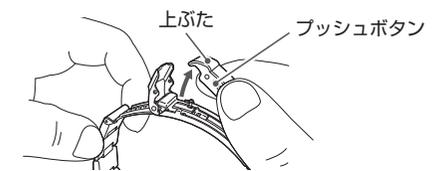


2 6 時側のバンドをバンドのカーブに沿う方向に(曲線を描くように)引く

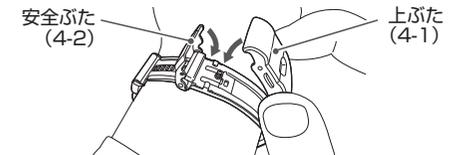
- この操作も軽い力でできますので、力を入れ過ぎないようにしてください。
- スライダーは約 30mm 伸びます。無理に引き出さないようにご注意ください。



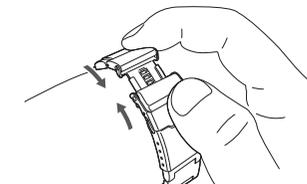
3 プッシュボタンを押しながら上ぶたを持ち上げて、中留を開き、手首につける



4 上ぶた(4-1)、安全ぶた(4-2)の順にふたを閉じる



5 時計をつけていない方の手で、バンドを適当なところまで縮める



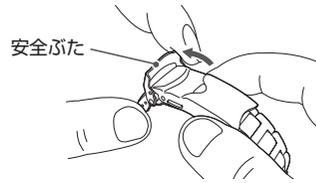
ダイバーエクステンダーの使いかた

金属バンドで、ダイバーエクステンダー機構がついている場合、バンドの長さを簡単に調節できます。ウエットスーツや防寒着などの上に時計を着用する際などにお役立てください。

3

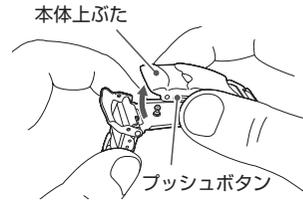
ご注意ください

1 安全ぶたを開く



2 ボタンを押しながら本体上ぶたを開く

- 安全ぶたは危険防止のため、元の位置に戻します。



JA 44

アフターサービスについて

3

ご注意ください

● 保証と修理について

- 修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご依頼ください。
- 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

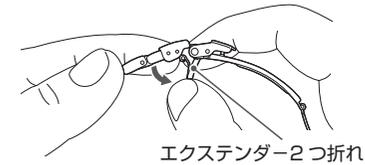
● 補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は、通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

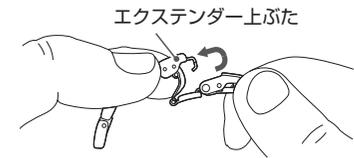
JA 46

3 エクステンダー2つ折れを矢印の方向に開く

- このとき抵抗があり、カチッと音がします。

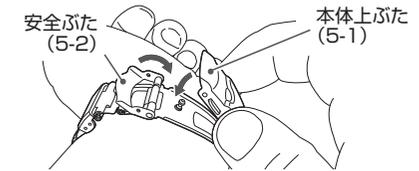


4 エクステンダー上ぶたを矢印の方向にスライドさせながら上へ引いて開く



5 腕に着け、本体上ぶた(5-1)、安全ぶた(5-2)の順にふたを閉じる

- ※短くするときは逆の手順でたたんでください。エクステンダーの2つ折れ部分をたたむとき、カチッと音がします。



3

ご注意ください

JA 45

● 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)について

- 長くご愛用いただくために、3年~4年に1度程度の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。点検調整のための分解掃除(オーバーホール)は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
- 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

▲ 注意

ダイバーズウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えることがありますので、3~4年に一度をめやすに、定期的な点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。

3

ご注意ください

JA 47

こんなときには

4

困ったときは

現象	考えられる原因	このようにしてください	参照
時計が止まった			
秒針が2秒ごとに運針している	エネルギーがなくなったか少なくなっています。 毎日身につけていて、この現象が起こる場合は、携帯中に時計が衣類の袖の中に隠れているなど、十分に光があたっていないことが考えられます。	秒針が1秒ごとに運針するまで、十分な充電をしてください。 携帯中は、なるべく時計が袖などに隠れないように気をつけてください。また、時計を外した際にもなるべく明るい場所に置くことを心がけてください。	P. 30
止まっていた時計を「フル充電までの所要時間」を超えて充電しても1秒運針にならないまたは動かない	あてる光が弱い。 充電時間が短い。	照度によって充電にかかる時間は変わります。「充電にかかる時間のめやす」を参考に、充電を行ってください。	P. 31

JA 48

製品仕様

5

製品仕様

機種	5K65
1.基本機能	3針(時・分・秒)、24時針、日付表示
2.水晶振動数	32,768 Hz(Hz=1秒間の振動数)
3.精度	平均月差±15秒以内 ただし、気温5℃～35℃において腕につけた場合
4.作動温度範囲	-10℃～+60℃
5.駆動方式	ステップモーター方式
6.使用電源	専用二次電池:1個
7.持続時間	約9カ月
8.電子回路	発振、分周、駆動、充電回路:IC 1個

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

JA 50

現象	考えられる原因	このようにしてください	参照
時計が一時的に進む/遅れる	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	常温に戻れば元の精度に戻ります。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。	-
	磁気を発生するもののそばに置いた。	精度は、磁気の発生するものから離せば元に戻ります。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。	-
	落としたり強くぶつけたり、または激しいスポーツをした。 強い振動が加えられた。	時刻を合わせ直しても精度が元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。	-
日付が日中に変わる	時刻合わせが12時間ずれている。	12時間分、針を進めてください。	P. 18
ガラスのくもりが消えない	パッキンの劣化などにより時計内部に水が入った。	お買い上げ店にご相談ください。	-

※記載以外の現象はお買い上げ店にご相談ください。

4

困ったときは

お客様相談室

通話料無料 0120-612-911

セイコーウォッチ株式会社

<https://www.seikowatches.com/>

JA 51